

第4期決算公告

2020年6月1日
 東京都中央区日本橋室町4丁目3番16号
 株式会社フージャースウェルネス&スポーツ
 代表取締役社長 伊久間 努

貸借対照表

(2020年2月29日 現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	571,950	流動負債	632,413
現金及び預金	269,544	買掛金	60,476
売掛金	41,654	未払金	120,731
商品	38,829	未払法人税等	4,356
貯蔵品	17,787	未払消費税等	21,134
未収入金	48,773	預り金	34,834
前払費用	133,952	短期借入金	31,840
その他	21,408	割賦未払金	106,624
		リース債務	113,088
		賞与引当金	77,086
		その他	62,239
固定資産	2,024,524	固定負債	3,162,084
有形固定資産	1,092,997	長期借入金	402,200
建物	385,913	関係会社長期借入金	1,257,000
構築物	3,841	長期未払金	335,707
機械装置	96,260	長期リース債務	888,542
工具、器具及び備品	30,139	繰延税金負債	21,286
リース資産	567,411	資産除去債務	131,011
土地	9,430	退職給付引当金	125,016
無形固定資産	3,726	その他	1,319
ソフトウェア	3,726	負債合計	3,794,498
投資その他資産	927,799	純資産の部	
出資金	2,110	株主資本	△1,198,023
差入保証金	677,123	資本金	50,000
長期前払費用	248,566	資本剰余金	30,000
		利益剰余金	△1,278,023
		その他利益剰余金	△1,278,023
		別途積立金	184,100
		繰越利益剰余金	△1,462,123
		純資産合計	△1,198,023
資産合計	2,596,474	負債・資本合計	2,596,474

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

商 品 最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産 建物（建物附属設備を含む）・・・定額法
構築物 ・・・定額法
その他 ・・・定率法

（2016年3月31日までに取得した建物附属設備及び構築物については、定率法によっております。）

なお、主な耐用年数は、建物2～40年、構築物10年～15年、機械装置8年～17年、工具、器具及び備品2～20年であります。

無 形 固 定 資 産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用期間（5年）に基づく定額法によっております。また、のれんについては、10年間で均等償却しております。

リ ー ス 資 産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞 与 引 当 金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。なお、退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とし年金資産の額を控除する方法を用いた簡便法を適用しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

81,986 千円